

AXIES 部会活動状況報告

(2015 年度報告)

番号	部 会	説明者
1	CIO 部会	主査：安浦
2	IT ベンチマーキング部会	主査：岡田
3	情報教育部会	資料による報告
4	オープンソース技術部会	主査：柴山
5	学術・教育コンテンツ共有流通部会	主査：山田
6	ソフトウェアライセンス部会	主査：藤村
7	認証連携部会	副査：河野
8	クラウド部会	主査：棟朝
9	ICT 利活用調査部会	主査：重田

CIO部会 活動報告

AXIES 大学ICT推進協議会

活動目的

会員校のCIOの相互交流・相互研修を中心に次の活動を行う。

- ・各大学の抱える共通課題やベストプラクティスを学ぶ。
- ・CIOのリーダーシップ養成を行う。

AXIES 大学ICT推進協議会

体制・構成員

- ・ 担当理事: 安浦寛人(九州大学)
- ・ 主 査: 安浦寛人(九州大学)
- ・ 構成員: 各正会員のCIO 又は
CIOの代理として登録された者

AXIES 大学ICT推進協議会

2014年度の活動内容

- ・ 総会の日と年次大会期間中に部会開催(2回)
- ・ CIO向け講演会の実施
「Cultivating IT Leaders in the Age of Innovation」
EDUCAUSE Board of Directors Susan E. Metros 氏
「ICTと大学について」 安浦 会長
- ・ 安否確認システムの構築・試行(会員間での共同開発事例)
- ・ 文部科学省委託事業「MOOC等を活用した教育改善に関する調査研究」を支援

AXIES 大学ICT推進協議会

2015年度の活動計画

- ・ 部会会議の開催(2回:5月総会時・年次大会時)
- ・ 年次大会でのセッション企画
- ・ CIO向け講演会, セミナーの実施
- ・ 安否確認システムの開発・導入
(会員間での共同開発事例)

AXIES 大学ICT推進協議会

今後の課題

「CIOとCISOの役割分担と責任の明確化」

(背景・最近の取組み)

- ・ 国際的に情報セキュリティの脅威が増大しつつある。
- ・ 文部科学省では、毎年2月ごろにCISO等を対象とした次のような会議やセミナーを開催して、大学への注意喚起や支援を行っている。
「国立大学法人等最高情報セキュリティ責任者会議」
「情報セキュリティセミナー」
- ・ SINET V の運用が開始される。

AXIES 大学ICT推進協議会

ITベンチマーク部会 活動報告

AXIES 大学ICT推進協議会

活動目的

- EDUCAUSE のコアデータサービスの調査票の翻訳、および日本の制度に合わせて調査項目の見直しを行う。
- 日本の高等教育機関向けのベンチマークを作成し、これを参考にして、適切なIT投資を行い、教育・研究・管理・運営・経営に必要な指標を作成することを目標に議論を行う。

AXIES 大学ICT推進協議会

体制・構成員

- 担当理事: 森原 一郎 (大阪大学)
- 主 査: 岡田 義広 (九州大学)
- 副 査: 未 定
- 構成員: 正会員、賛助会員から希望または推薦された者

AXIES 大学ICT推進協議会

2014年度の活動計画

- 日本版のCore Data Service(ベンチマーク指標)を協調して検討、制作
- ベンチマーキングに関する講演会やセミナーを企画
- 大学で実際に使えるITベンチマークをマイクロ、マクロの視点から制作する。
- 各大学が戦略的にICTを活用するために必要な情報を提供・入手・共有

AXIES 大学ICT推進協議会

2014年度の活動内容

- ① 既存調査事業の調査項目の洗い出しと比較検討
 - 文部科学省「アカデミッククラウドに係わる委託調査事業」や「高等教育機関等におけるICTの活用に関する調査研究」の成果報告、既存の学術情報基盤実態調査やEducauseのコアデータサービス
- ② 年次大会の企画セッション「大学のICT戦略のためのITベンチマーク」を実施
 - 上記について報告し、ITベンチマーキング部会の今後の活動方針と活動内容(IT調査)について議論を行った。また、講師をお招きし、ICT戦略のためのITベンチマークの重要性等について講演をお願いした

AXIES 大学ICT推進協議会

2015年度の活動計画

- ① 部会員の募集(副査、運営委員の募集、委嘱)
- ② 既存調査事業の回答データをAXIES加盟大学から収集し、当部会で集計分析し、AXIES加盟大学間で共有できる枠組みについて検討・実施を図る。
- ③ 年次大会における企画セッションの実施により、②についての状況報告と議論をする。ITベンチマーキングの意義とその評価項目等についても議論する。
- ④ ITベンチマーキングに係わる講演会の実施により、ITベンチマーキングの意義について啓蒙するとともに、上記②の実施結果について報告する。

AXIES 大学ICT推進協議会

情報教育部会 2014年度 活動報告

AXIES 大学ICT推進協議会

情報教育部会:活動目的

本部会では、情報教育等について、

- 国内の状況を調査・集約するとともに、
- ネットワークセキュリティ確保のための適切な情報倫理教育のコンテンツの調査、研究、整備を行う。

AXIES 大学ICT推進協議会

情報教育部会:2014年度体制

- 担当理事:
岡本哲治(広島大学)
- 主査:
喜多 一(京都大学)
- 副査:
中村純(広島大学)
- 運営委員:
静谷啓樹(東北大学)
西野和典(九州工業大学)
布施泉(北海道大学)
和田智仁(鹿屋体育大学)
萩谷昌己(東京大学)
香山瑞恵(信州大学)
西端律子(畿央大学)

AXIES 大学ICT推進協議会

情報教育部会:2014年度の活動内容

- 情報倫理デジタルビデオ小品集5を刊行
- 年次大会での以下の企画セッションを実施
 - 「一般情報教育の調査結果と今後の大学での一般情報教育」
情報処理学会 一般情報教育委員会の実施に協力した大学での一般情報教育の実状調査の結果を報告
 - 「これからの情報倫理教育」
情報倫理デジタルビデオ小品集5の刊行に関連して情報倫理教育を討議
- 部会運営委員会, 情報倫理ビデオ TF 合同会議の開催

AXIES 大学ICT推進協議会

情報教育部会:2015年度体制

- 担当理事:
岡本哲治(広島大学)
- 主査:
喜多 一(京都大学)
- 副査:
布施泉(北海道大学)
- 運営委員:
静谷啓樹(東北大学)
西野和典(九州工業大学)
布施泉(北海道大学)
和田智仁(鹿屋体育大学)
萩谷昌己(東京大学)
香山瑞恵(信州大学)
西端律子(畿央大学)

AXIES 大学ICT推進協議会

情報教育部会:2015年度の活動計画

- 部会運営委員会の開催
- 年次大会でのセッション企画
- 情報倫理ビデオについて
 - タスクフォース(TF)の再編成
 - 情報倫理デジタルビデオ小品集のフォローアップ
 - 情報倫理デジタルビデオ旧バージョンのクリエイティブコモンズライセンス化
- 情報処理学会一般情報教育委員会等と連携した情報教育に関する活動の検討

AXIES 大学ICT推進協議会

オープンソース技術部会 活動報告

AXIES 大学ICT推進協議会

活動目的

会員各組織内でオープンソースソフトウェア（OSS）を活用するために、OSSの利用実態調査を行い、OSS活用に必要な技術を修得すべく合同研修、共同開発、標準化を行う。

AXIES 大学ICT推進協議会

体制・構成員(2014年度)

- 担当理事: 赤木完爾(慶應義塾大学)
- 主査: 柴山悦哉(東京大学)
- サブグループ **教育支援**
 - Moodle 代表: 大西淑雅(九州工業大学)
 - Sakai 代表: 宮崎誠(畿央大学)
 - 翻訳 代表: 常盤祐司(法政大学)
 - Kual 代表: ????
- 運営委員, 協力員: 計約20名 **事務支援**

AXIES 大学ICT推進協議会

2014年度の活動内容

- Moodle講演会・Moodle管理者ワークショップ(7月)
- AXIES年次大会企画セッション(12月)
 - オープンソースソフトウェアにおける用語の統一とコミュニティ翻訳のあり方
 - コミュニティベースのオープンソースソフトウェアとのつきあい方
 - LTIを用いた教育サービスの共有化とその実例
- その他
 - 部会ミーティング

AXIES 大学ICT推進協議会

2015年度の活動計画

- 運営体制の見直し(6月)
- OSS学習管理システムに関する講習会・講演会の開催(9月頃)
- AXIES年次大会企画セッション(12月)
 - 3件程度

AXIES 大学ICT推進協議会

AXIES 総会
2015/5/21

部会のご紹介

学術・教育コンテンツ共有流通部会

大学ICT推進協議会（AXIES）

部会について

（学術・教育コンテンツ共有流通部会）

目的

「本部会では、大学等において開発蓄積された、学術・教育コンテンツの共有・流通・再利用・標準化を促進し、日本の大学の学術と教育の振興を図る。」（理事会）

事業計画の方向性

- ・当初：さまざまな機関や団体で行われてきた活動や実践の情報や知見、問題点や解決方法の収集・共有
- ・2013-：会員機関で協働可能なプロジェクトの立ち上げ（部会内タスクフォース）

活動の方向性

- ✓学術・教育コンテンツの共有再利用・流通・電子出版のあり方に関する情報交換・意見集約の場
- ✓メディアの融合、教育・学習の変容、サービスの多様化、持続可能な新たなビジネスモデルなどを想定し、次世代の社会インフラ・システムをめざした、大きな枠組みでの議論
- ✓産官学による新たな連携の在り方を検討し、高等教育における将来ビジョンを共同構築・共有
- ✓海外の類似の団体や、国際標準化団体との情報共有・意見交換

部会メンバー

担当理事	深澤 良彰	早稲田大学・理事
主 査	山田 恒夫	放送大学・教育支援センター・教授
副 査	逸村 裕	筑波大学大学院・教授
運営委員	井上 仁	九州大学情報基盤センター・准教授
	重田 勝介	北海道大学・情報基盤センター・准教授
	中野美知子	早稲田大学・遠隔教育センター・教授
	林 敏浩	香川大学図書館・情報機構総合情報センター・教授
	山地 一禎	国立情報学研究所・准教授
	元木 環	京都大学・学術情報メディアセンター・助教
	山口真之介	九州工業大学情報工学部・助教

2014年度事業の概要

月 日	事 業 内 容
2014年 9月5日（金）	第1回部会研究会「Learning Analyticsの最新動向」（共催：ek4コンソーシアム・AXIES-csd・JMOOC学習ログ・ポートフォリオ部会、香川大学）
9月16日（火）	第2回部会研究会「e-Learning、学術教育コンテンツ流通、電子出版における新たな潮流」（共催：AXIES-csd・JMOOC学習ログ・ポートフォリオ部会、日本マイクロソフト）
11月13日（木）	第3回部会研究会（eLearning Awardフォーラム2014、東京・御茶ノ水）「e-Learningがもたらす新たな学びのカタチ：MOOCと創造性」
12月12日（金）	AXIES年次大会・部会定例会議（運営委員会・総会同時開催、仙台・東北大学）部会企画セッション
2015年 2月20日（金）	第4回部会研究会「教育におけるビッグデータ・学習資源共有流通基盤」研究会（共催：AXIES-csd・JMOOC学習ログ・ポートフォリオ部会・情報処理学会CLE研究会、一橋講堂）

2015年度事業（案）：研究会等

月 日	事 業 内 容
2015年	
6月18・19日	第1回部会研究会（東京、JMOOC・情報処理学会CLE研究会と共催予定）【Learning Metrics／Analyticsに関する国際標準化（セミナー＋ハンズオン／ハッカソン形式）】・第1回部会定例会議
8月	第2回部会研究会（場所未定）【テーマ未定】
11月	第3回部会研究会（東京・e-Learning Awardフォーラム）【電子出版・図書館企画、テーマ未定】
12月	AXIES年次大会・第2回部会定例会議（名古屋）
1-2月	第4回部会研究会（場所未定）【テーマ未定】

その他、会員からの要望に応じ、公開講演会を主催・後援

2015年度事業（案）：部会内TF

- | |
|--|
| ① 次世代メタデータ検索・リポジトリ連携TF |
| ①-2 博物館等における研究資源アーカイビング事業とのメタデータ相互利用TF |
| ② MOC/SPOC/電子教科書プラットフォームTF
(旧：日本版MOOCsプラットフォームTF) |
| ③ e-Learning国際標準化参入TF |
| ④ 大学等における教材開発・利用時の著作権対応に関する共通指針TF |
| ⑤ 映像コンテンツ開発再利用支援システムTF |

- 今年度（こそ）、すべてのTFでイベント
- 他の部会との連携や新規の立ち上げの可能性も視野

ソフトウェアライセンス部会 活動報告

AXIES 大学ICT推進協議会

活動目的

- 大学においてソフトウェアライセンスを安価に契約できる体制の構築
- 各大学におけるソフトウェアライセンスの締結・管理・利用・課題について調査・検討し、会員間で情報共有
- ソフトウェアベンダとの交渉やソフトウェアライセンス管理システムの共同開発

AXIES 大学ICT推進協議会

体制・構成員

- 担当理事: 未定(調整中)
- 主 査: 藤村 直美(九州大学)
- 構成員: 正会員、賛助会員から希望または推薦されたもの者

AXIES 大学ICT推進協議会

2014年度の活動内容

- マイクロソフトと包括契約(EES)などに関する契約の推進
 - 会員で20校を達成し、増加中
 - 既に安価な契約が可能
- ウイルス対策ソフト
 - 年次大会で企画セッションを開催

AXIES 大学ICT推進協議会

2015年度の活動計画

- 引き続き正会員、賛助会員から会員の募集
- 部会会議の開催(遠隔会議を活用)
- 年次大会でのセッション企画
- 大学で使用するソフトウェアライセンスのあり方に関する検討

AXIES 大学ICT推進協議会

認証連携部会

2015年度活動計画

AXIES 大学ICT推進協議会

活動目的

大学のICT環境を向上させる上で認証連携も重要な要素の一つであることから、NIIが中心となって推進している「学認」と協力しながら、認証連携に関する普及啓蒙活動を行い、認証連携のありかたについて議論を進めていく。本年度は、学認あるいはNIIとしてのイベントとのジョイント企画を進めながら、特にクラウド時代における安全・便利な認証連携の実例等について積極的に情報交換を進める。

AXIES 大学ICT推進協議会

体制・構成員

- ・ 担当理事 : 安達 淳 (国立情報学研究所)
- ・ 主 査 : 河野圭太 (岡山大学) (予定)
- ・ 副 査 : 永井孝幸 (熊本大学)
松平拓也 (金沢大学)
- ・ 構成員 : 伊藤智博 (山形大学)、葉田善章 (放送大学)、
中村 修 (慶應義塾)、細川達己 (慶應義塾)、
中村素典 (国立情報学研究所)、山地一禎 (国立情報学研究所)、
齋藤彰一 (名古屋工業大学)、江原康生 (大阪大学)、
佐藤隆士 (大阪教育大学)、藪本義人 (神戸大学)、
北内一行 (神戸大学)、西村 浩 (広島大学)、近堂 徹 (広島大学)、
松浦健二 (徳島大学)、菅尾貴彦 (九州大学)、松澤英之 (宮崎大学)、
古屋 保 (鹿児島大学)、舟木慶一 (琉球大学)、
山本浩二 (トレンドマイクロ株式会社)、山下克美 (ファルコンシステム
コンサルティング株式会社)、武田考正 (株式会社 内田洋行)、
原田 英典 (日本マイクロソフト株式会社)、計22名

AXIES 大学ICT推進協議会

2014年度の活動内容

月 日	事 業 内 容
11月13日	e-Learning Award 2014フォーラム：認証セッション「E-learningにおける単位互換、システム連携を促進するIDフェデレーション」
12月10日 ①	認証連携部会企画セッション1「IDパスワードの限界に備える多要素認証の最新動向」
12月10日 ②	認証連携部会企画セッション2「UPKI-CSにおけるクライアント証明書プロファイルの詳細と学内での使い方」
12月11日	認証連携部会セッションレビューおよび今後の活動に関する検討会

NIIによるUPKI電子証明書発行サービスが、平成27年度からクライアント証明書も発行することから、多要素認証に加えて、証明書を利用した認証がより広がりみせることになる。大学のICT基盤をサポートするベンダーもこうした動向に対応し、認証強度の高い製品の提供が増えている。年次大会等を通して、大学のニーズと企業のシーズを接合する、有益な情報共有を行うことができた年となった。

AXIES 大学ICT推進協議会

2015年度の活動計画

クラウド利用における認証連携の具体化について積極的に情報交換を進める。また、ID/Passwordだけではなく、多要素認証等のより強度の高い認証の活用も先行大学でははじまっており、そうした事例や内情についても部会内での情報共有をはかる。

- ・ 夏季
 - 第1回研究会「クラウド時代における安全・便利な認証連携に関して1」
- ・ 秋季
 - 第2回研究会「クラウド時代における安全・便利な認証連携に関して2」
- ・ 12月
 - AXIES年次大会・前回までの研究会の内容を踏まえたセッションを企画 (名古屋市、2-4日)
- ・ 1月
 - 第3回研究会「クラウド時代における安全・便利な認証連携に関して3」(一ツ橋)

AXIES 大学ICT推進協議会

大学ICT推進協議会
クラウド部会
2014年度活動報告と
2015年度活動計画

主査:
北海道大学情報基盤センター 副センター長・教授
棟朝雅晴

2014年度の部会開催

- 第8回:5/22 @東京ビッグサイト
- 2014年度の実施体制, 活動計画について
- 第9回:9/5 @北海道大学
- クラウド部会による企画セッション(CloudWeek2014)
- 年次大会企画セッションについて
- 大学向けクラウドサービスカタログの整備
- 第10回:12/20 @幕張メッセ
- 企画セッションの開催(クラウドソリューションカタログ・安否確認システム)
- 企画セッションに関する意見交換

2014年度年次大会企画セッション

- クラウドソリューションカタログ掲載ソリューションの紹介(企業会員様より)
- 日本版NET+(のちに「学認クラウド」へ名称変更)に関するご紹介(国立情報学研究所)
- パネルディスカッション「大学におけるクラウドのニーズと今後の展開」

大学向けクラウドソリューション カタログの整備

- クラウド部会参加企業より提供される大学向けクラウドソリューションをカタログ化(全60ページ, 18ソリューション)
- ソリューションごとにその内容, 機能, 条件などを整理して取りまとめた
- 年次大会, およびAXIESホームページにて配布



2015年度の体制について

- 主査:棟朝雅晴(北海道大学)
- クラウド基盤, サービス全般を統括
- 副査:梶田将司(京都大学)
- 安否確認システムの共同開発(CIO部会と連携)
- 副査:西村浩二(広島大学)
- クラウドセキュリティ
- 副査:滝島繁則(さくらインターネット)
- 企業会員との連携, クラウドサービスカタログ

2015年度の活動計画

- 第11回 5/21@東京ビッグサイト
- 活動計画, クラウドソリューションカタログについて
- 第12回 9/7@北海道大学
- 企画セッション(CloudWeek 2015@北海道大学)
- クラウドソリューションに関する情報共有
- アカデミッククラウド関連技術に関する情報共有
- 第13回 12月@仙台(年次大会)
- 企画セッション(クラウドサービス・安否確認)

ICT利活用調査部会

2015年度活動計画

AXIES 大学ICT推進協議会

活動目的

- 高等教育機関におけるICT利活用の重要性
 - 大学教育の質向上やスケーラビリティの確保
 - 多様な学び手に対する学習機会の提供手段
- ICT利活用の実態把握が不可欠
 - エビデンスに基づいた利活用の未来像提示
- 国内外におけるICT活用教育の調査を実施
 - 過去の類似調査による蓄積と成果を引き継ぐ

AXIES 大学ICT推進協議会

体制・構成員

- ・ 担当理事 : 美濃導彦 (京都大学)
- ・ 主査 : 重田勝介 (北海道大学)
- ・ 構成員 : 酒井博之 (京都大学)
辻靖彦 (放送大学)
稲葉利江子 (津田塾大学)

AXIES 大学ICT推進協議会

2014年度の活動内容

月日	事業内容
9月20日	第1回部会会議(岐阜大学)
10月13日	第2回部会会議(津田塾大学)
12月12日	AXIES年次大会企画セッション開催(仙台・AERビル)

2014年度は、前年度まで実施された文部科学省委託調査「高等教育機関等におけるICTの利活用に関する調査研究」の状況分析と課題抽出を行った。2015年度に実施する同様の調査の実施に向けた準備作業を実施し、中間報告をAXIES年次大会で行った。

AXIES 大学ICT推進協議会

2015年度の活動計画

月日	事業内容
4月から8月	高等教育機関等におけるICTの利活用に関する調査の企画準備
9月から10月	高等教育機関等におけるICTの利活用に関する調査の実施
10月から12月	高等教育機関等におけるICTの利活用に関する調査結果の分析
12月	AXIES年次大会における調査の中間発表
1月から3月	高等教育機関等におけるICTの利活用に関する調査結果の総括と公開

2015年度は、2014年度に実施した過去調査の分析をもとに、国内の高等教育機関等におけるICTの利活用に関する調査を実施する。調査結果の中間報告をAXIES年次大会で実施するほか、年度末には報告書を刊行し公開する。

AXIES 大学ICT推進協議会